

2019年11月25日  
公益財団法人渋谷育英会

## 中国・北京 第14回日本語作文スピーチコンテスト特別協賛について

2019年11月23日、中国・北京の首都師範大学において開催された広島大学北京研究センター主催の第14回北京日本語作文スピーチコンテストに特別協賛しました。

今回のコンテストは「永遠の隣国ー令和からの新しいスタートー」をテーマに中国全土の大学から作文審査による一次予選と音声審査による二次予選を通過した優秀者5人がスピーチを行いました。会場には、日本語を学習する学生や日本語教員など約100人の聴衆が集まりました。

当日はコンテストに先立ち、広島大学北京研究センター長の本田義央教授から開会挨拶、続いて来賓として飯島勲内閣参与、在中国日本国大使館の堤尚広公使、当財団の理事長小丸成洋が挨拶をしました。

コンテストでは、優秀者5人のスピーチが披露され、最優秀賞には「日本に興味を持ち勉強を続けてきたが、国費留学試験に落ちて諦めようとしていたところ、両親の後押しもあり、再び続ける決心をした。」と発表した天津科技大学の李陽紫さんが選ばれました。また、当財団理事長賞に外交学院の謝雨吟さんを選びました。



(第14回北京日本語作文スピーチコンテスト記念撮影)